

第2回生涯学習推進基本計画策定委員会会議議事録

1 開催日

平成22年11月25日（木）午前10時～午前11時30分

2 会場

学習交流センター 2階201会議室

3 出席者

委員：久野弘幸、富樫佐智子、小出敬剛、柴本靖子、谷端浩明、新谷千晶、小澤能子、東洋子 8名

市役所：事務局（赤川部長、近藤課長、深津、酒井）4名

連絡調整会議委員（塚本専門監、鈴木専門監、野々山専門監、伊藤課長、太田課長）5名 計17名

4 内容

(1) 久野委員長あいさつ

(2) 議題

- ・住民アンケート調査結果について（説明 酒井）
- ・第1章「みよし市の生涯学習の現状」について（説明 深津）

(3) その他

- ・次回開催日 平成23年2月15日（火）午前10時～午前11時30分

5 報告

◎住民アンケート調査結果について

《質疑応答》

谷端委員

- ・他市との比較資料はないか。
⇒比較検討・分析はしていないが、参考資料はある。
- ・比較資料はありませんが、他の業務で他市との比較分析はしています。
⇒市役所内の他部署からも情報をもらい参考にしている。
⇒予算により変わるが、みよし市は西三河地区では講座数・受講者数ともに上位を保っている。

東委員

- ・外国人に対してのアンケート調査はどのようにしているか。
⇒無作為に送付している。

柴本委員

- ・外国人の方は、日常会話は出来てもアンケートの回答は難しいと思う。サポートやボランティアが必要と考える。

新谷委員

- ・社会教育と生涯学習の捉え方、生涯学習の意味、市民との共有を考える。行政が市民に学習を広める役割を考えていく。

⇒教育基本法の理念に基づきこの目的から外れないようにしていく。

久野委員長

- ・問 14 にあるように、「広報みよし」を見ている人は多い。外国籍の人も理解できる刊行物はあるか。

⇒広報のコーナーでポルトガル語でのお知らせは行っている。

東委員

- ・「生涯学習」という表現を柔らかく出来ないか。万人が参加しやすいものを期待する。

富樫委員

- ・みよし市にはよい指導者が多くいる。人材の宝庫である。

小出委員

- ・時間がない人に対しても、対処できるような工夫してはどうか。
- ・他市町のデータを参考によいものを取り上げるとよいと思う。
- ・講座、講演内容の情報発信の仕方を工夫してはどうか。

◎第 1 章 みよし市の生涯学習の現状について

《質疑応答》

谷端委員

- ・「作ってみようみよしの味」と保健センターで行っている「60 歳からの栄養・健康教室」を比較した場合、受講料は生涯学習の半額である。また、受講しやすく、受講者数、受講回数においても保健センターの方が優れていると思う。同じようにはならないか。

⇒各講座とも目的によって運営方法及び内容が違います。受講料は、受益者負担としてその講座の経費の 2 分の 1 相当を基本としている（1 回当たり 500 円）。

久野委員長

- ・事業ごとにかかる経費は違うでしょうが、講座の幅や深さなども踏まえ、継続的にできる金額設定も大切だと思う。

小澤委員

- ・前回のよう、「カヌーのまち みよし」を載せてみてはどうですか。

⇒掲載します。

- ・「産業分類別将来就業人口」に新しいデータを記載してほしい。

⇒国勢調査に基づいた統計のため、速報値が発表されれば記載します。

新谷委員

- ・「生涯学習の講座形態」の表で、発表会イベントや講演会、マラソン等は%が少ないが、人数が大規模な行事なので、コメントとして回数、人数表記をしてはどうか。

⇒記載します。

小出委員

- ・時間に余裕がなく講座を受講できないという中で、P6 の「開催時間別講座数」を見ると夜間利用が多いが、夜間講座を増やせないか。

⇒夜間の%が多いのは、「クラブ活動」が多いためです。通常講座利用は日中利用が多いです。

谷端委員

- ・ 中央公民館の閉鎖を記載したほうがいいのではないですか。
⇒1月から閉鎖のコメントを記載します。

柴本委員

- ・ 小中学生対象の生涯学習を考えてほしい。(理由:地域の良さを知って、広めていきたい。)
⇒小学生対象の講座は開講しています。
夏休みにサマースクールとして、料理、体験、市内企業の施設見学等です。

東委員

- ・ 10年前とは違い、生涯学習を行う担当課が細分化されている。

富樫委員

- ・ 「21年度生涯学習関連講座一覧」を拝見し、これほど多くの講座やクラブがあることに驚いています。

新谷委員

- ・ 受益者負担についてですが、行政がその経費の2分の1を負担することは、NPO活動等も考慮して妥当と思う。

◎その他

今回は、平成23年2月15日(火)10時から開催いたします。